



DICE

新世代の ソーシャル暗号通貨

改版 8

2018年3月

[DICE Money](#)

2018





この文書は、2018年3月27日（火曜日）に作られます。

この文書の規定は特権を与えられており、秘密です。事前の書面による同意なしに、この書類またはその内容のいかなる形またはいかなる状況においても、無断で複製または配布することは禁止されています。受信者は、送信者の要求に応じて、文書のすべてのコピーを直ちに返却する責任があります。本書に記載されている情報は、送信者が正確であるとみなされます。送信者は、本書の正確性または記載漏れ、または送付送信者に関する取引の評価の過程で、受信者および他の当事者に送信されたその他の書面または口頭による連絡について、責任を負いません。

この文書に記載されている情報には、文書の受信者からの注意深い精査、検証、デューディリジェンスが必要となります。ビジネスに投資しようとする者または団体は、文書に記載されている情報を完全に頼らないでください。さらに、本書に記載されている分析は、資産の評価または企業の評価であると主張し請求していません。送信者は、投資から得られる利益や、取引の法律、税金、会計上の効果については保証しません。この文書は購入するオファーを構成するものではなく、有価証券を購入するオファーの勧誘でもありません。文書の取り付ける際に、送信者は、文書の受信者に追加情報へのアクセスを提供するか、この文書を更新するか、またはここに含まれる不正確さを訂正する義務を負いません。文書に記載されていない事業への投資を伴う事業および将来の見通しに関する相当な情報が存在します。本書のいかなる部分は、著者の事前の書面による許可なしで、電子的、機械的、複製、録音またはその他のいかなる形式または手段によって複製、検索システムへの保存、または送信することは禁じられません。

DICEコンセプトデザインおよびICOホワイトペーパー

DICE Money

ウェブサイト：<https://dice.money>

将来見通しに関する記述

この文書には、事業戦略およびその戦略を実行するための措置、競争力と目標、成長と事業、将来の可能性のある成功への言及など、将来の事業に関する将来の見通しに関する記述が含まれています。

これらの声明は、送信者の経験および過去の傾向、現在の状況、予想される将来の動向、送信者が適切であると考えている他の要因の認識に照らして送信者が行った一定の前提および分析に基づいています。このような将来見通しに関する記述は、リスク、不確実性およびその他の要因によって変動する可能性があり、実際の業績は、将来の見通しに関する記述によって明示または暗示された将来の業績と大きく異なる可能性があります。

したがって、この文書で作成されたすべての将来に関する記述は、これらの注意書きで修飾されています。実際の結果や送信者が予測した開発が実現するという保証はありません。たとえそれが送信者またはその事業または運営に予想される結果または影響を及ぼすことを実質的に認識したとしても。



目次

イントロダクション.....	5
概要.....	6
技術概要.....	7
デジタルアドレス.....	7
DICEユニットの構造	8
マイニング.....	9
閾値レベル	10
ユニット価値.....	10
トレーディング.....	11
オーナーレスDICE	12
オペレータの役割	13
メッセージプロトコル	13
ウォレット.....	15
Initial DICE Offering (IDO).....	15
サマリー.....	16
ビジネスエグゼクティブサマリー.....	17
革命的モデル	18
ビジネスの概要.....	19
ビジネスモデル.....	19
DICE MoneyのICO	20
Dicetの割り当て.....	20
バウンティ、紹介、および無料プログラム	21
プレICOセール	21
4段階ICOのプロGRESSIVスワップレート	21
ICOのキャップ.....	22
トークンのユーザビリティ.....	23
DICE Money ICO後の予算活用.....	23
SWOT分析	24





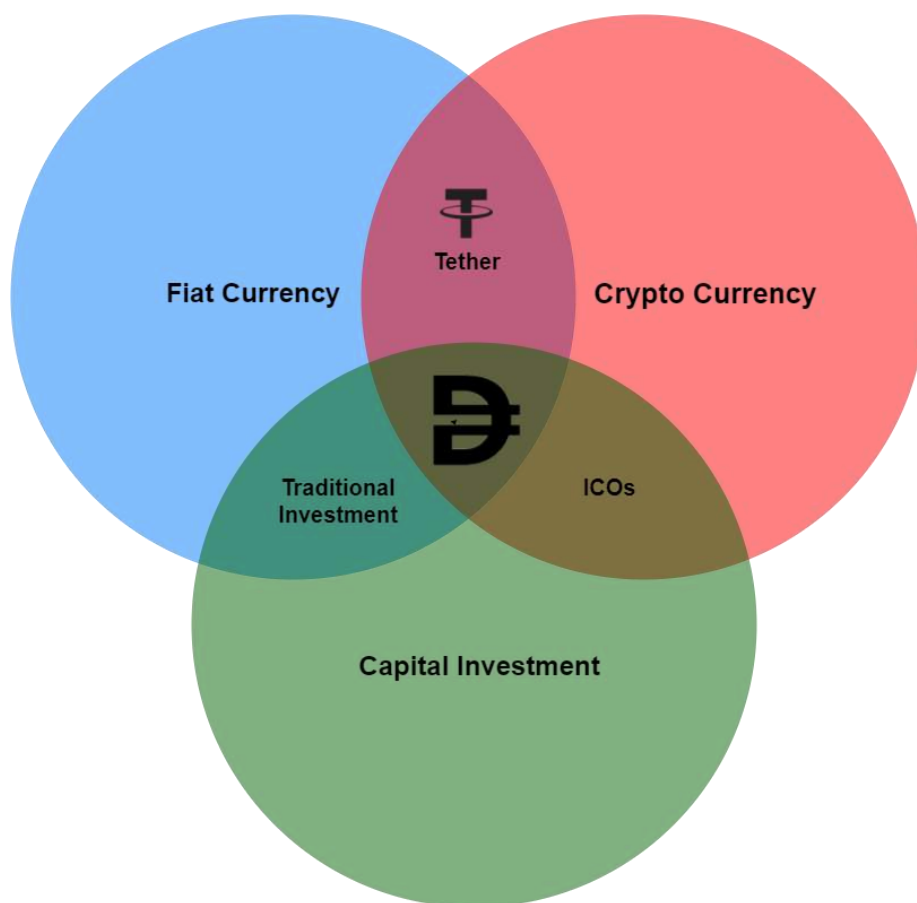
重要メンバー.....	26
アドバイザー.....	27
開発チーム.....	29
ロケーション.....	29
進歩およびロードマップ	30
リファレンス	31
免責事項.....	32

イントロダクション

ここ数年、暗号通貨の上昇は自由を増やし、貿易、株式の生成と保有、ビジネスのための資金調達の新しい方法をもたらしました。そのICO形式の最後の1つは、急速にハイテク起業のシード資金調達のための一般的な選択になっています。しかし、暗号通貨は、ロボティクスや他の製造業のような物理的性質がより高い企業のための資金調達に関して、いくつかの非効率性の影響を大きく受け取ります。それを悪化させるために、ICOキャンペーンを開始することは、ほとんどの初期段階の企業にとってすでに非常に高価なプロセスとなっています。この問題は、ほとんどの暗号通貨が「Proof of Work」に頼っているという事実からもたらされますが、早期段階の会社の「Proof of Ownership」は、オファターの性質がほぼ完全に株式資本であるためはるかに適切な選択となります。したがって、非IT企業・非Fintech企業はほんのわずかで、暗号通貨モデルを適応させ、成功したICOにすることができましたが、従来のAngel・VCルートは、そのような企業にとってなお一層普及しています。さらに、（現代の暗号通貨がいかに複雑であるかに起因する）主な問題は、多くの企業が資金調達に積極的に使用することを制限しています。

このホワイトペーパーでは、従来のブロックチェーンの原則に基づいていない単純な新モデルの概要について説明しますが、暗号通貨の利点を保持しています。同時に、モデルは従来のお金の特徴を示し、新たなユニークな利点を組み込んでいます。

提案されたモデルは、金融取引のための、単純でグローバルな、分散型の自己制御システムのためのモデルです。



概要

新モデルのコア要素はDICE（**D**igital **C**ertificate）と呼ばれています。DICEは、特定の組の規則に従う1024ビットのシーケンスです。

有効なDICEユニットを保管し、後で物理的商品、サービス、またはデジタルコンテンツと交換する（**トレーディング**と呼ばれるプロセス）ことができます。

新しいDICEユニットを作成するプロセスは**マイニング**と呼ばれ、コンピューティングパワーは有効なDICEと見なされる1024ビットのブロックを生成するために使用されます。

DICE経済はブロックチェーンに基づいていません。代わりに、**オペレーター**との周りに集まったマイナーの小さなクラスタと、DICEユニットの検証を実行することを目的としたITハブと、その特定のオペレータに関連付けられたDICEユニットのデータベースを維持します。

どのようなエンティティも、**グローバルDICE経済のオペレータ**になることができます。

例にはすべてのビジネスまたは非ビジネス組織、家族、または個人も含まれます。

オペレーターは**限られた信頼性の当事者**（オペレーターに関連するDICEの範囲内のみ）とみなされ、他のすべてのユーザーは**信頼できない当事者**とみなされます。

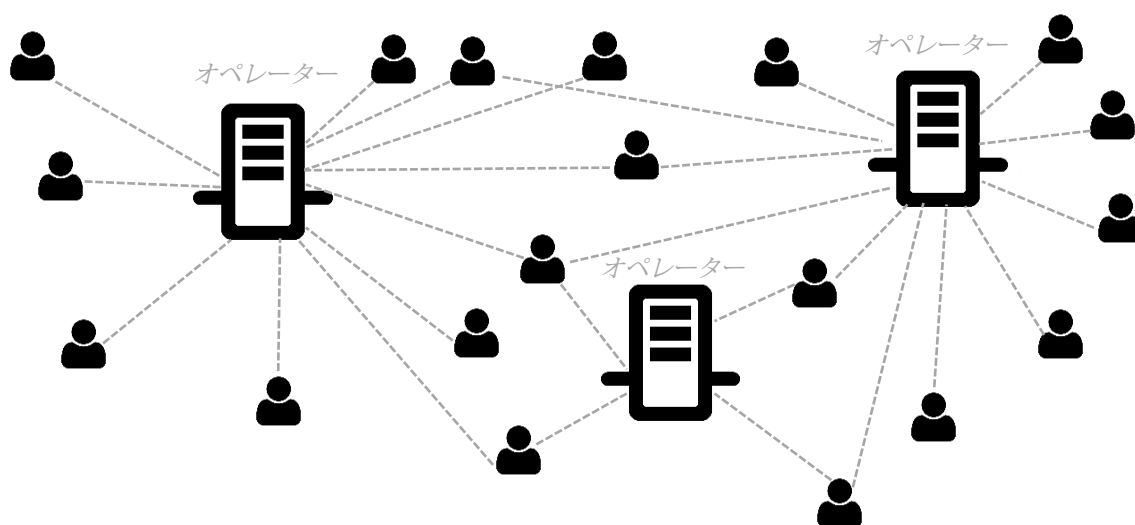
すべてのDICEユニットは、マイニングされた1人のオペレータのみに関連付けられています。しかし、ユニット自体は、関連するオペレータに関係なく、グローバル経済において有効です。

新たにマイニングされたDICEは、マイニングしたマイナーが最初に所有し、マイニングされた事業者の資本金にその価値が加算されます。

したがって、できるだけ多くのDICEをマイニングし経済的に流通させ、それらをオペレーターとして関与させることをインセンティブをとることは、運営者自身の利益です。

すべての個人はマイナーとして（任意に）遂行することができ、複数の事業者のためにマイニングすることもできます。

オペレーターは完全に独立していますが、DICE単位はグローバルです。





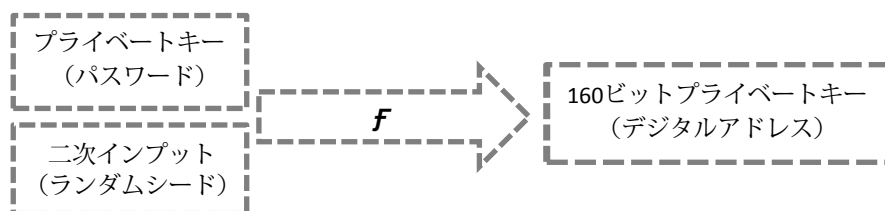
技術概要

デジタルアドレス

デジタルシグネチャーは、一連のビットであり、誰かが誰であると請求しているかを識別するために使用されます。DICE認証は、ユーザーとオペレーター間のすべてのメッセージの非対称暗号化（1）によって処理されます。

すべてのマイナーやオペレータは、パブリックキーとプライベートキーの2種類の鍵を持っています。パブリックキーは、ネットワーク全体が知っている（すなわち公開されている）もので、プライベートキーはマイナー・オペレーターだけが知っているものです（すなわち完全にプライベートである）。

キーペアの初期登録中に、ユーザはプライベートであるパスワードを選択します。そのプライベートパスワードを使用して、160ビットのパブリックキーを生成します。パブリックキーは、DICE経済での個人アドレスとIDとして機能します。



ユーザーのパブリックキーで暗号化されたデータは、同じユーザーのプライベートキーでのみ解読することができます。



したがって、他のピアとの通信を開始するネットワークピアは、受信者のパブリックキー（すなわち、個人アドレス）を使用して送信メッセージを常に暗号化し、自身のパブリックキーを使用して暗号化されたすべての受信メッセージを受信します。

必要に応じて、DICEデジタルアドレスは、わかりやすくするために8つの5桁のブロックにグループ化された40の16進数文字で表すことができます：

XXXXX - XXXXX - XXXXX - XXXXX - XXXXX - XXXXX - XXXXX - XXXXX



DICEユニットの構造

DICEユニットは、以下のように構成された1024ビット（128バイト）のバイナリブロックです：

bit 1023 ... bit 0864	定数	160ビットオペレーターアドレス	DICE Header
bit 0863 ... bit 0704	定数	160ビットマイナーアドレス	
bit 0703 ... bit 0696	定数	8ビットの閾値レベル	
bit 0695 ... bit 0664	変数	32ビットタイムスタンプ	
bit 0663 ... bit 0000	変数	664ビットペイロード	

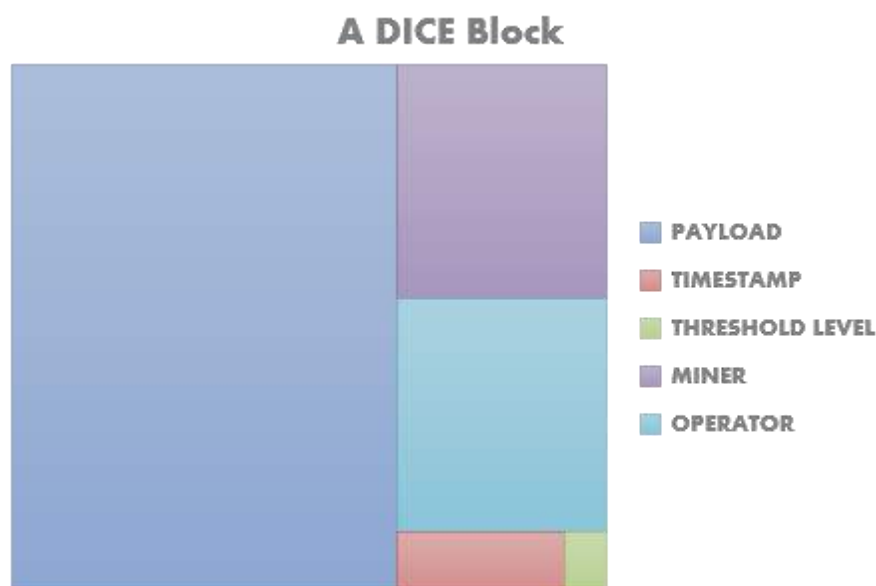
最初の4つのフィールドは、検証要求時にオペレータに送信される360ビットの「DICE Header」を形成します。

フィールド「オペレータ」と「マイナー」は、特定のオペレータに代わってマイニングしている特定のマイナーの範囲内では変更されません。

8ビットの「閾値レベル」フィールドは、DICEの生成の瞬間にオペレータによって設定され、新たにマイニングされたユニットの検証条件を満たすために必要な最小ビット数を定義します。

32ビットフィールド「タイムスタンプ」は、2001年1月1日00:00:00から累積的に経過したSwatch Internet Time（2）ビートで表されるリアルタイムの現在の日時をDICEの生成の瞬間に自動的に書き込みます。1つの@ビートは、1日の1/1000（1分26.4秒または86.4秒）に相当する期間です。

5フィールド「ペイロード」に含まれるデータは、マイナーのプロセス中にマイニングによって自由に調整可能です。これはオペレータが気付かない「秘密」のデータです。



ユニットは、生の形（すなわち、必要な検証条件に適合するハッシュを生成する元の1024ビットブロック）で配信されます。ただし、DICEを検証するオペレータは、ペイロードからのヘッダーとハッシュのみを認識しますが、元のペイロードデータは認識しません。

DICEユニットは、デジタルコンテンツ（バイナリファイル、16進ファイル、QRコード）の形で、または物理的に印刷されたメモ（QRコードまたはテキスト）として存在することができます。

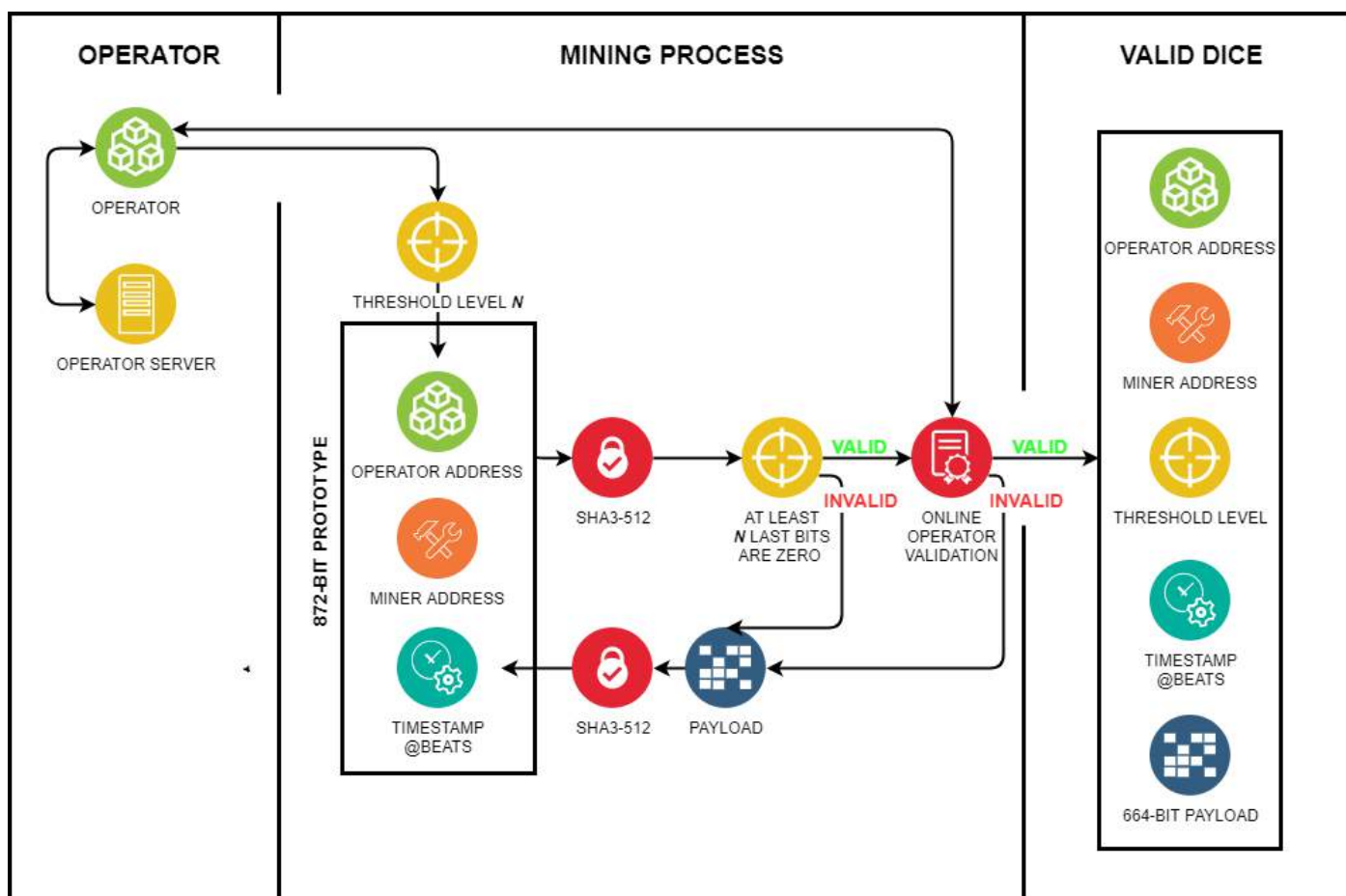
マイニング

マイニングのプロセスは、新しいDICEユニットを生成します。新しくマイニングされたユニットは、最初にそれらを生産したマイナーによって所有されています。その後、マイナーは物品、サービス、デジタルコンテンツ、その他の通貨、または他のDICEユニットと交換することができます。

有効なDICEユニットを生成する場合、目標はDICE構造で定義されたフィールドからなる1024ビットのデータブロックで終わることです。SHA3-512 (3) がDICEペイロードで実行される時、結果の512ビット出力が元のDICEヘッダーに追加され、この新しく作成された872ビットの「プロトタイプ」ブロックから生成された新しいハッシュは、0以上の最下位ビットの特定の数以上を持ちます。

したがって、マイナーの仕事は、1024ビットの提案されたデータブロック全体の成功したハッシュを達成し、そのハッシュをオペレータによって確認させるために、特定の瞬間（「タイムスタンプ」）に664ビットのペイロードを生成することです。

全体的なマイニングプロセスが以下に示されています：



上の図から、提案された新しいDICEユニットは、一定のオペレータとマイナーアドレス、オペレータによって設定された一定の閾値、リアルタイムのタイムスタンプ、およびマイナーによって生成されたペイロードからのハッシュから形成されることがわかります。

初期検証は、SHA3-512関数の結果にN以上の末尾のゼロがあるかどうかをチェックすることによって、ローカルで実行されます。この条件が満たされない場合、プロセスは新しいPayload値で繰り返されます。



最小N個の末尾ゼロの条件が満たされた場合、872ビットの「プロトタイプ」が検証のためにオペレーターに送信されます。

オペレータは、通常、事前設定された限度よりも古いマイニングタイムスタンプを持つ新しいDICEユニットの所有権主張を尊重することはありません。タイムスタンプは、評価プロセスでオペレータが指定された期間内にDICEユニットのマイニングをインセンティブにするために使用することもできます。

このプロセスに交換されるメッセージの詳細については、「メッセージプロトコル」の項を参照してください。

閾値レベル

オペレータが新しいDICEユニットを受け入れるためには、第1の条件は、DICEユニットのハッシュが、その最小有効ビットの特定の最小数をすべてゼロに設定する必要があります。

この価値は、DICEタイムスタンプと共にDICEユニットの値を決定します。

この文書の日付現在、デフォルトの閾値レベルは $N = 40$

DICEプロトコルは、ユニットが $(N-10 \dots N+10)$ の範囲内でしか評価できないことを意味します。

したがって、 $N = 40$ の場合、絶対許容最小閾値は $N_{min} = 30$ であり、絶対最大値は $N_{max} = 50$ となります。

定義された最大値はありませんが、閾値レベルは8ビットスペースに格納されるため、理論上の最大閾値は256です（フィールドに価値0として保存されます）。

オペレータは、それぞれの段階に応じて個別の閾値レベルを設定し、目標とするマイニングニッチに応じてレベルを設定します。閾値を低く設定しすぎると、大量の低価値DICEユニットがマイニングされます。閾値を高く設定しすぎると、少量の高価値DICEユニットしか生成しない、困難で電力集約的なマイニングが発生します。

ユニット価値

DICEユニットの価値は次のように計算されます：

$$v = (k * 2^{(b-z)} * 2^{(z-N)}) \wedge 2^{(N_{max})}$$

ここで、 v はユニットの価値、 b はハッシュの末尾の0ビットの数、 z はDICEユニットに永久に設定された閾値レベルです。

N はデフォルトの閾値、 N_{min} および N_{max} はそれぞれ $N-10$ および $N+10$ の制限値です。

パラメータ k は、特定のタイムスタンプを有するユニットに対してオペレータによって個別に設定される補正係数です。非排他の場合の k のデフォルト価値は1です。

DICEユニットが有効であるとみなされるためには、条件 $b \geq z \geq N_{min}$ を満たす必要があります。

有効なユニットが生成されたが、 $b > N_{max}$ であるならば、そのユニットはまだ有効であるが、その価値は $2^{(N_{max})}$ に制限されています。

したがって、デフォルトの閾値レベル N で生成され、正確に N 個の末尾のゼロビットを有するユニットは、1つのDICEの値を有します。



ユニットは2進数方法で生成されるため、評価式は常に価値1以上のユニットに対して2の累乗である結果を生成します。

同一の公式は、1より小さい価値（すなわち、閾値レベル $z < N$ ）のユニットの計算を単純化するために、異なる形式で表現することもできます：

$$v = \left(k * \frac{2^{(b-z)}}{2^{(N-z)}} \right) \wedge 2^{(N_{max})}$$

絶対最小許容閾値 N_{min} と N_{max} を適用することにより、DICEユニットの可能な最小の割合は $\frac{1}{1024}$ であり、最も高い単一のDICE値は1024であることを示す。

分数は小数点ではなく2進数なので、 $\frac{1}{1024}$ 部分のIEC接頭辞[6]の提案されている拡張子は "mibi" であるため、1 DICE = 1024 mibiDICE、1 kibiDICE = 1024 DICEです。

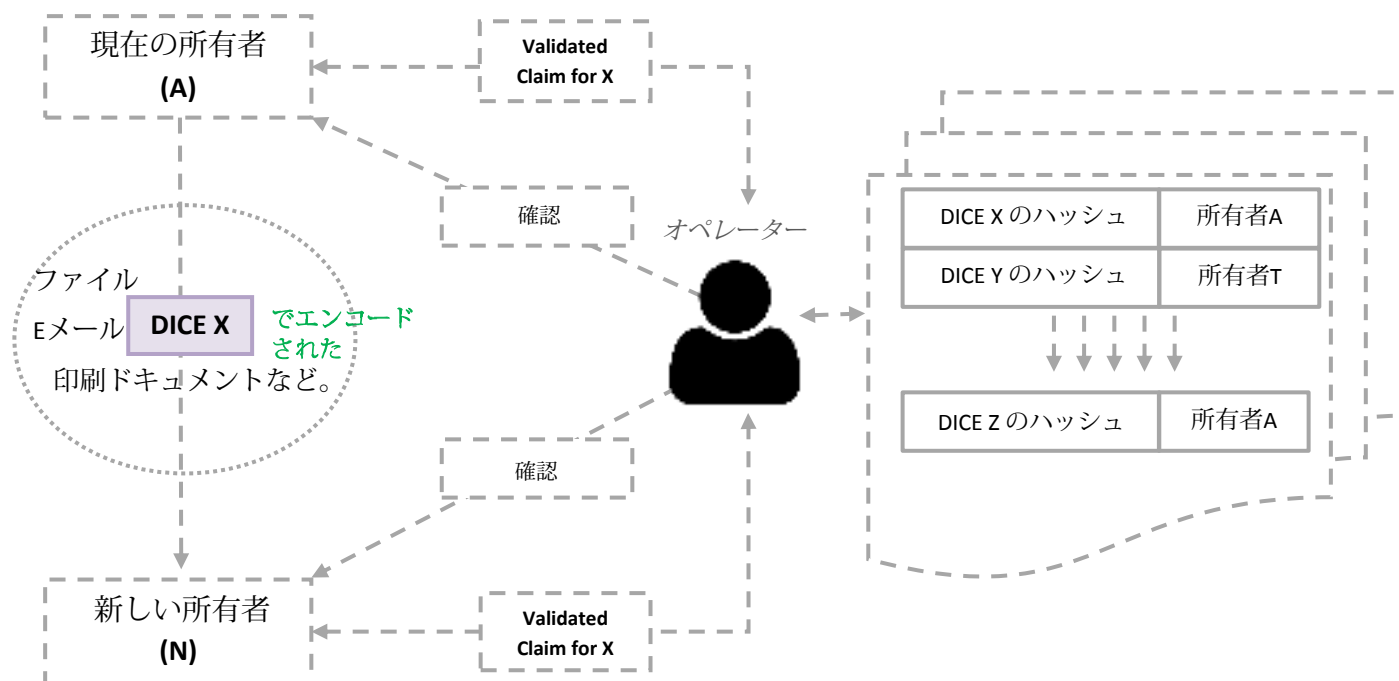
トレーディング

DICE経済におけるトレーディングは、積極的な取引ではなく所有権請求に基づいています。取引の元帳はネットワークのどこにも存在しません。このプロセスは、いくつかの一般化されたステップで記述することができます：

1. 現在の所有者は、新しい所有者にDICEユニットを提供します。これは、デジタルコンテンツ（バイナリファイル、電子メール）、または物理的な形式（ペーパーメモ、ファイルストレージデバイス）の形式である可能性があります。
ユニットは新しい所有者の公開鍵でエンコードされます。
2. 現在の所有者は、取引で使用されている特定のDICEユニットを扱うオペレータに新しい所有権の申し立てを行い、ユニットのハッシュを提供します。
3. 新しい所有者はDICEを検証し、DICEのオペレーターに新しい所有権を請求し、提供されたユニットのハッシュを提供します。
4. オペレータは、ユニットと2つの請求の正当性を検証し、そのプライベートデータベースに、新しい所有者のアドレスを、DICEの登録所有者として、提供されたハッシュと共に格納します。
5. オペレーターは、ユニットの所有権の変更について通知する応答メッセージを両当事者に送信します。

これは、トレーディングに関わるすべてのDICEユニットについて繰り返されます。

1つのユニットのプロセスは、次の図で視覚化できます：



所有権の正常な転送は、次の条件が満たされた場合にのみ発生することがわかります：

1. 現在の所有者と新しい所有者の両方は、生の形で実際のDICEユニットを所有しています。
2. ユニットは有効なDICEユニットです。
3. ユニットはオペレータに知られています。
4. オペレータは、現在の所有者をユニットの法的所有者として認識します。
5. 現在および新しい所有者は、DICEから生成された一致するハッシュを提供するDICEユニットの所有権の今後の変更についてオペレータに通知しました。

トレーディング当事者の間ではDICEユニットは生の形で交換され、オペレータに提出される請求はそのユニットのハッシュを使用してのみ作成されることに注意することが重要です。

オーナーレスDICE

特定の状況下では、DICEユニットの所有者は、紙幣と同様の形で紙にそれを放出することを決定することができます。そのような場合、所有権の主張請求がオペレータの前に置かれるまで、ユニットの新しい所有者は事前に知られていません。

この目標を達成するためには、現在の所有者は所有者からDICEを解放する必要があります。所有者のデータベースでは、ユニットが無効になり、所有者としてマークされます。この時点から、オペレータはDICEの所有権をそれに付随する最初の有効な請求に割り当てます。



それに加えて、同じ所有者のDICEの複数のコピーが存在する可能性があります。例えば、元の所有者は、所有権の有効な請求をした最初の人に対して、同じDICEのコピーをリリースしている可能性があります。所有者のないDICEは、完全な暗号化されていない1024ビットのデータブロックの形で配布されます。オペレーターが新しい所有権の請求を確認するまで価値はありません。所有者のないDICEとの取引は安全性が低く、実際に取引されたDICEが実際に交換時に所有者でない場合、新しい所有者は常にオペレーターに確認する必要があります。

オペレータの役割

すべてのDICEユニットは、事業者（唯一）に関連付けられたDICEユニットの有効性を保証する役割を果たし、関連するDICEユニットの所有権請求の実行権限を務める「事業者」と呼ばれるビジネスエンティティに関連付けられています。

オペレータは、データベースのすべての関連するDICEおよび現在の所有者のデジタルアドレスのハッシュをデータベースに保持し、外部ユーザーから送信された検証メッセージと所有権の要求に反応します。

オペレータが操作を中断した場合、その単一オペレータに関連付けられたユニットを超えてDICEの経済に影響を与えません。

オペレーターはデータベースに生DICEユニットを保持せず、プロトタイプのみを保持します。

DICE経済は手数料無料トレードで運営されています。マイナーはユニットを生成するための内在的な動機づけを持っており、それを商品やサービスの代償として使用することができます。オペレータの動機付けは、そのためにマイニングされたすべてのDICEが将来の取引で担保として使用できるという事実から来ています。したがって、オペレータは、その代わりにDICEを生成するマイナーの努力の代償としてその役割を果たします。

メッセージプロトコル

ユーザーは、DICEユニットの有効性と価値について問い合わせたり、DICEユニットを介して所有権を請求するために、トレード中にオペレーターにメッセージを送信することができます。

請求の間、両方のユーザー当事者は、新しい所有者アドレスを提供する必要があります。請求が成功した場合、新しい所有者のアドレスが「**現在の所有者**」であるという応答が返されます。新たにマイニングされたDICEについては、マイナーのみが請求しています。

オペレータに請求を受け入れるようにするために、最初に請求者にチャレンジが与えられます。チャレンジは請求者が要求されたハッシュを生成する元のデータを持っていることを証明することを目的としています。

チャレンジは、非対称暗号化を使用します。^[1]オリジナルの1024ビットDICEブロックは請求されている人にも知られており、プライベートキーとして扱われます。DICEを使用して、別個の512ビットパブリックキー「**チャレンジキー**」が生成され、オペレータに供給されます。

オペレータは、ランダムな512ビットブロックの形式で「**シークレットメッセージ**」を生成し、それをチャレンジキーでエンコードします。エンコードされたメッセージは請求者に返され、元のDICEブロックを所有している場合にのみ解読できます。

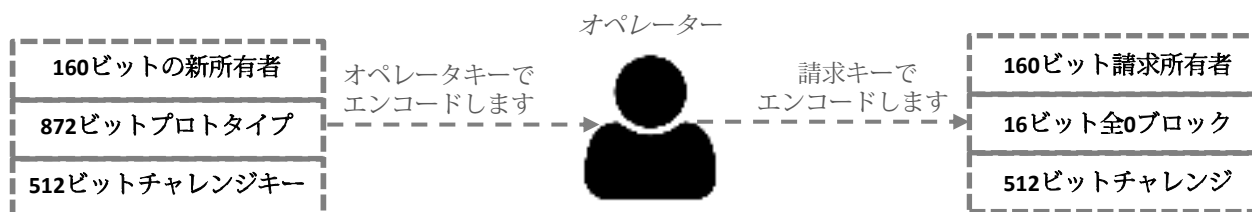


オペレータは、最初に提供されたシークレットメッセージを復号化された形で新しい請求を受け取ることを期待します。チャレンジの実際の内容とレスポンスを比較した後でなければ、オペレータは請求者が請求されたDICEブロックを実際に持っているとは仮定することができます。

オペレータは、無効な情報を含むメッセージ、または無効な長さのメッセージには応答しません。
ステップ 1（請求者がチャレンジキーを生成します）



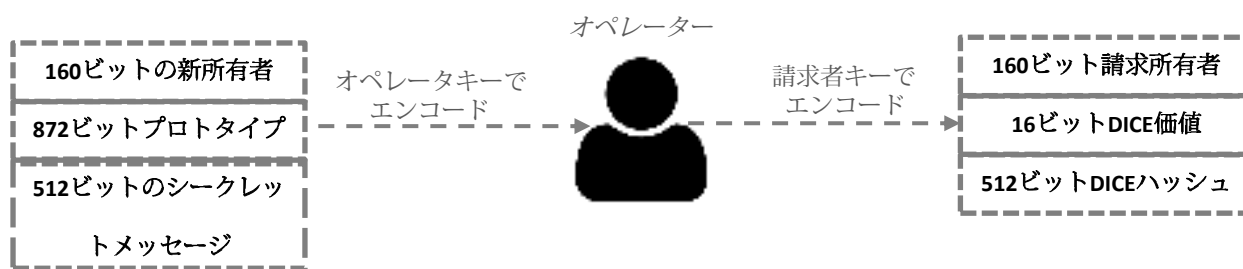
ステップ 2（最初の請求→チャレンジを受けます）



ステップ 3（請求者はオペレータチャレンジを解読します）



ステップ 4（チャレンジへの応答→オペレータからの確認）



16ビットの「DICE価値」フィールドは、ビット14 ... 0のアイテムの価値を保持し、ビット15は1 / xフラグです。



請求者がチャレンジをパスした場合：

1. オペレータが請求にDICEハッシュの記録を持たず、フィールド「新所有者」にデータが含まれている（つまり、すべてがゼロに設定されているわけではない）場合、データベースの新しい記録が作成され、ユニットの所有者として設定されます。これは、新たにマイニングされたDICEの場合です。
2. オペレータが請求内にDICEハッシュの記録を持たず、フィールド「新所有者」がすべてゼロに設定されている場合、それは検証・評価請求のみとみなされ、それ以上の操作はオペレータによって行われません。
 - a. オペレータはDICEを認識しています：フィールド「**現在所有者**」には有効なアドレスが含まれています。
 - b. これは、オペレータが知らないDICEです：フィールド「**現在所有者**」にはすべてゼロが含まれています。
3. 請求されたDICEハッシュが既にオペレータに知られており、フィールド「**新所有者**」に有効なデータ（すべてゼロではない）が含まれている場合、新しい所有者によって送信された同じDICEに関する別の請求が取引を終了すると予想されます。新しい所有者がユニットの登録所有者になります。
4. 請求されたDICEハッシュがオペレータに既に知られており、フィールド「**新所有者**」にすべてゼロが含まれている場合、DICEはオペレータのデータベースから削除され、オーナーレスとしてリリースされます。

ウォレット

DICEは特別なタイプのデジタルウォレットを必要としません。

「ウォレット」は、ユニットが保管される任意の形態のストレージを取ることができます。例えば、USBドライブ（ファイル用）、インボックス（E子メール用）、または物理ウォレット（印刷されたメモ用）とすることができます。

どんな場合でも、有効なDICEユニットは、関連付けられたオペレーターで正常に検証できる完全な1024ビットブロックとみなされます。

Initial DICE Offering (IDO)

最初のDICEのオフリングは、事業運営資金を調達するための簡単な方法を提供します。ICOやIPOなどの他の資金調達方法と比較して、IDOに関連する費用はごくわずかであり、オペレータのサーバー機器やサポートソフトウェアのコストになっています。

IDOとは、新しいオペレータがDICE経済にどのように参入するかということです。

企業が最初にIDOを実行してオペレーターになると、新しいオペレーターに関連付けられた既存のDICEはまだ存在しません。ビジネスは、ユーザーがマイニングを開始し、価値を創造するよう促す必要があります。経済に参入するすべての新しいマイニングされたDICEがオペレータの評価に追加されます。次に、事業者に関連するDICEで支払いを行うことで、マイナーは事業、生産、またはサービスにおける一定の資本を獲得することができます。

DICEの作成タイムスタンプを使用することにより、オペレータは、指定期間内にマイニングするプレミアム価値ユニットを定義することができます。





サマリー

- 個々のユーザーと中小企業のクラスタに基づいた自立分散型インフラ。
- 静的のProof of Ownershipと新しい所有権の請求で動作し、複数のコピーや二重支出の影響を受けないモデル。
- 紙と暗号化されていないトークンの本来の耐性。
- 信頼性の範囲を狭める「限られた信頼性の当事者」の導入。
- すべての当事者がまだインセンティブを与えられている間は、完全に無料です。
- すべてのマイナーはまた、自分の選択したビジネスの投資家です。
- マイニングは新しいビジネスのための資産を生み出す主要価値となります。



ビジネスエグゼクティブサマリー

DICE - 財政におけるソーシャル革命

DICE（Digital Certificatesと略記）は、暗号通貨のマイニングを通じて資金を調達するための新しい暗号通貨およびユニバーサルプラットフォームです。それは、現在存在する暗号通貨と従来のお金の両方の特性を有し、また、あらゆるビジネスのための全く新しい資金提供経路を作り出します。

DICEは、単一のグローバルエコシステム内で動作する多数の未接続のピア（「オペレータ」と呼ばれる）に基づいて、「クラスタモデル」経済を導入しています。これらのネットワークピアは、それぞれ独自の小さな国であり、それをサポートするDICEマイナーはバーチャル市民です。

「投資マイニング」は、クラスタモデルが提供するもう一つの画期的なものです。マイナーは新しいDICEを所有していますが、マイニング生産全体に伴って各事業者の資金は増加します。これは投資家をあらゆるマイナーから引き離し、誰が自分のためにマイニングオペレーターになるのかを決めることは完全に個人的な決定です。したがって、すべてのオペレータは、実際に、原因やビジネスベンチャーの周りに構築された自己資金調達社会構造です。

ブロックチェーンとは異なり、DICEは異なる原則で動作します。実際の（世界の仕事）で証人が確認した安全で機密性の高いバーチャル握手を処理する方法に非常に近いです。

DICEモデル：

- 完全な透明性または完全なプライバシーのために、すべてのオペレーターのレベルで完全にカスタマイズ可能です
- オンラインおよびオフラインの両方のトランザクションで使用できます
- 特別なソフトウェアウォレットの必要性の欠如

DICEは、私たちが今日使っているお金と似ているわけではなく、デジタル時代に使用するために更新されたショック（新しい毎日のお金としての自由採用）に適しています。DICEモデル、エコシステム参加者のカバー、ICOのための事業計画、ネットワークのリリースについて概説するこの文書を読むことをお勧めします。

Konstantin Dimitrov

共同創設者

Anthony Johnson

共同創設者

Dilip Chandar

共同創設者





革命的モデル

真の分散型

DICEには、典型的なブロックチェーンアーキテクチャに存在する単一の元帳がありません。代わりに、世界のエコシステムにはオペレータと同じくらい多くの元帳があります。そのうちのいくつかはパブリックであり、他のものはプライベートです。

強化されたセキュリティ

DICEをハックして盗むことを実質的に不可能にする新しい通信プロトコル。DICEの物理的性質には、実際のデータ構造のコピーが必要です。

オフラインマイニング

DICEは、誰かがあなたのリソースを秘密に使用していることを心配することなく、安全にマイニングすることができます。オフラインマイニングはまた、興味深いモバイルフィンテック製品への扉を開きます。

スピードとスケーラビリティ

多数の接続されていない小さなノード上に構築されたモデルは、最大限の並列化と無制限のスケーラビリティを実現します。

絶対に無料

取引手数料のコンセプトは、DICEモデルには存在しません。両者へのインセンティブは、手数料ではなく他の場所から来ます。

ソーシャル経済

DICEの最大の進歩の1つは、投資マイニングというアイデアです。これは、特定のビジネスや資金のために資金を調達し、同時に自分自身をマイニングする際に社会的に結合する機会です。

仲介者なし

エクステンジや特別なウォレットを必要としない真の "ピアツーピア" モデルです。

決定論的で予測可能

DICEは投機的資産ではありません。これはショックのない実装で従来のお金を置き換えるように設計されています。

IDO – 新たなオファリング

ますます増えているパブリックオファリング費は、新興企業の前で新たな障壁を生み出しています。多数の「コンサルタント」が新しいビジネスと潜在的なマーケットの間に自分自身を挿入することができました。DICEは、他のモデルに関連する初期費用なしで新たなチャンス「Initial DICE Offering」を作成します。

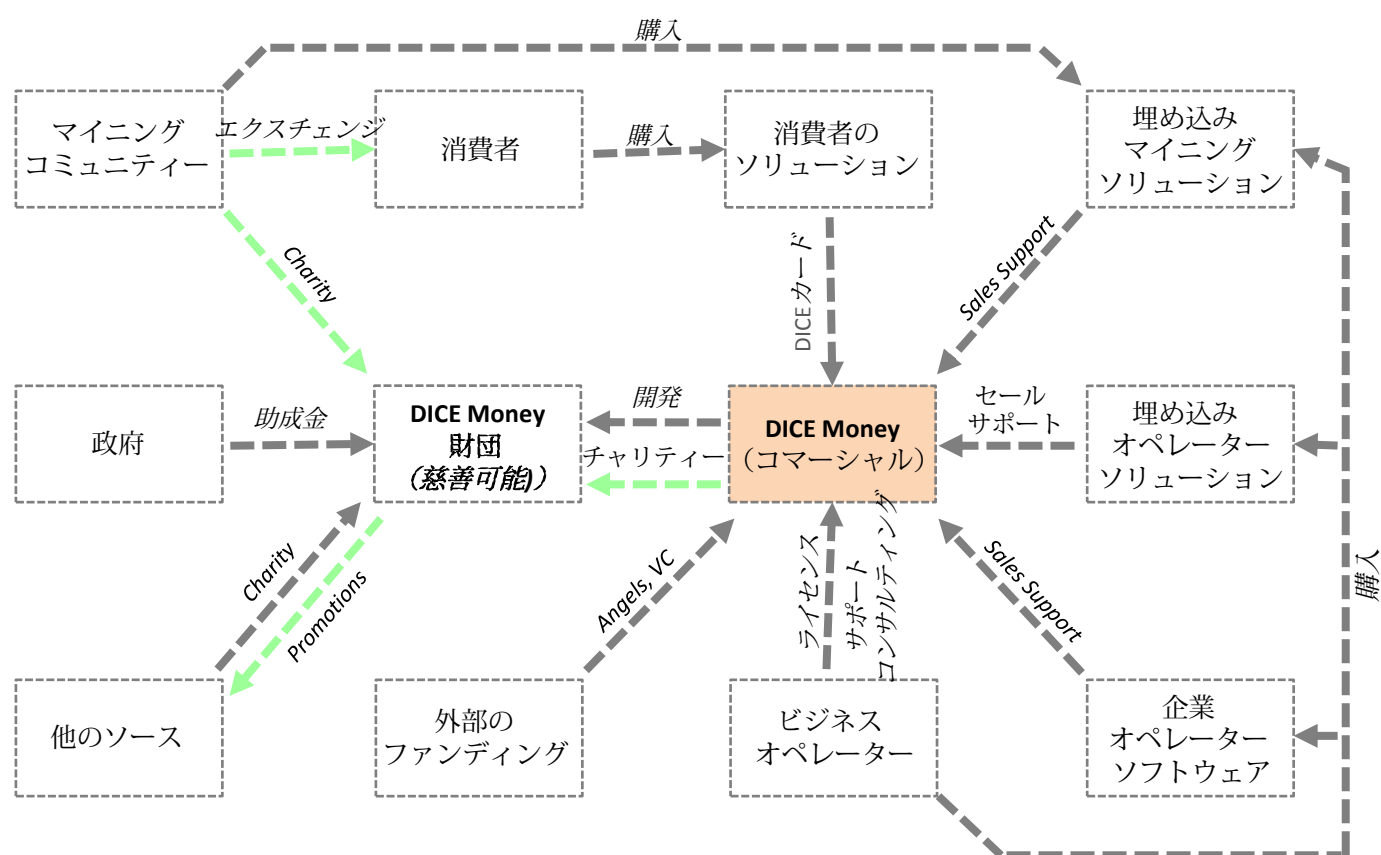


ビジネス概要

ビジネスモデル

--- フィアット (£, \$, €, etc.)

---  (DICE)



DICE Moneyは "DICE Money - 財団"の活動を支援する予算を割り当てます。

DICE MoneyのICO

DICE Moneyは、DICEエコシステムのエンドユーザー向け製品とソリューションの開発と流通に重点を置いた商業エンティティです。DICE MoneyのICOの目的は、既に確立されているブロックチェーン技術を使用して、DICEの初期、マーケットへの浸透を確実にすることです。第2の目標は、ビジネスのための資金調達とDICEグローバルエコシステムのさらなる開発です。

DICE Moneyへの資金提供のためのICOは、ブロックチェーンマーケットで別個の資産として取引できる「**Dicet**」（交換記号「CET」）と呼ばれる別のEthereumベースのERC20ユーティリティタイプトークンの形式になります。

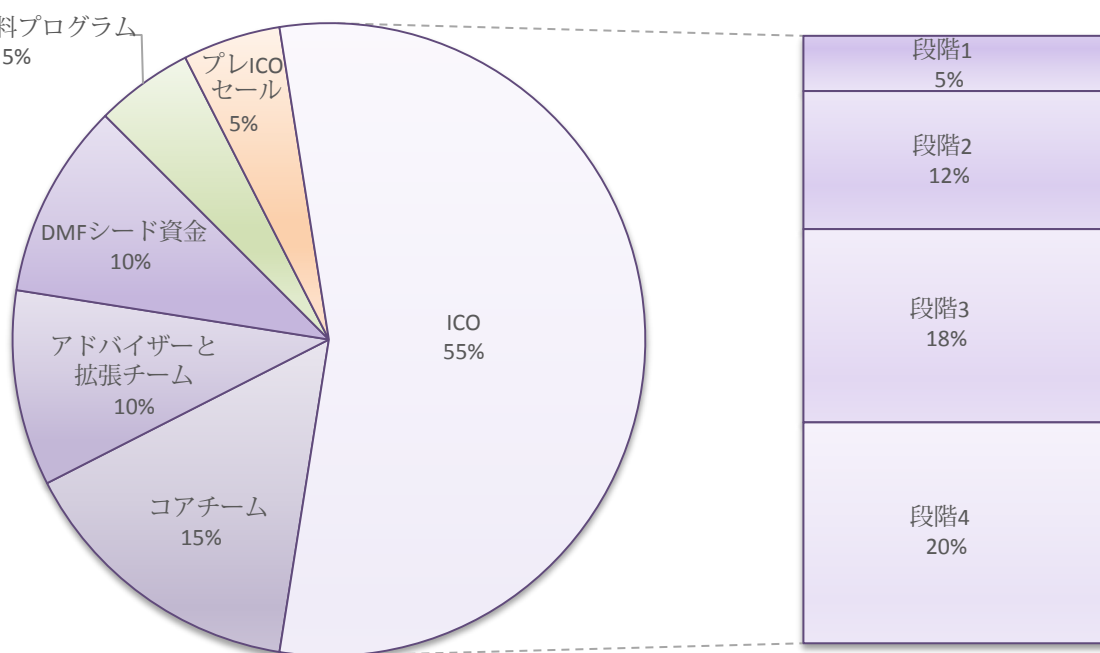
DICE Moneyは、**Ethers**で価格設定された**100,000,000 Dicets**で構成され、6つの株主グループに割り当てられています。

この割り当て計画の外でDicetsは発行されません。

Dicetの割り当て

DICE Moneyコアチーム	15,000,000
アドバイザーと拡張チーム	10,000,000
DMFシード資金	10,000,000
紹介および寄付	5,000,000
プレICOセール	5,000,000
ICO	55,000,000
合計割り当てられたDicets	100,000,000

紹介と無料プログラム
5%



バウンティ、紹介、および無料プログラム

ICOの段階に先立って、サポーターが無料でDicetトークンを購入する機会が数多くあります。

私たちはTelegramグループとTwitterに請求コードを掲載する予定です。これらのコードは一回のみ使用され、「DICEコミュニティ」テレグラムグループでそれを請求する最初の人物にDicetsの特定の番号（具体的な投稿に指定されている）を与えます。

これに加えて、テレグラムグループの新たに登録されたすべてのユーザーは、100のDicetsの単一の請求に適格となります。

紹介者は、紹介をした人に与えられた追加の15 Dicetsによって報酬を受けます。

ICOの開始まで、「DICEコミュニティ」テレグラムグループにランダムに引き出された10人の購読者には、毎週1000Dicetsが与えられます。

割り当てられた資金が使い切れるまで、これらのプロモーション活動の一環として500万までのDicetsが無料で提供されます。

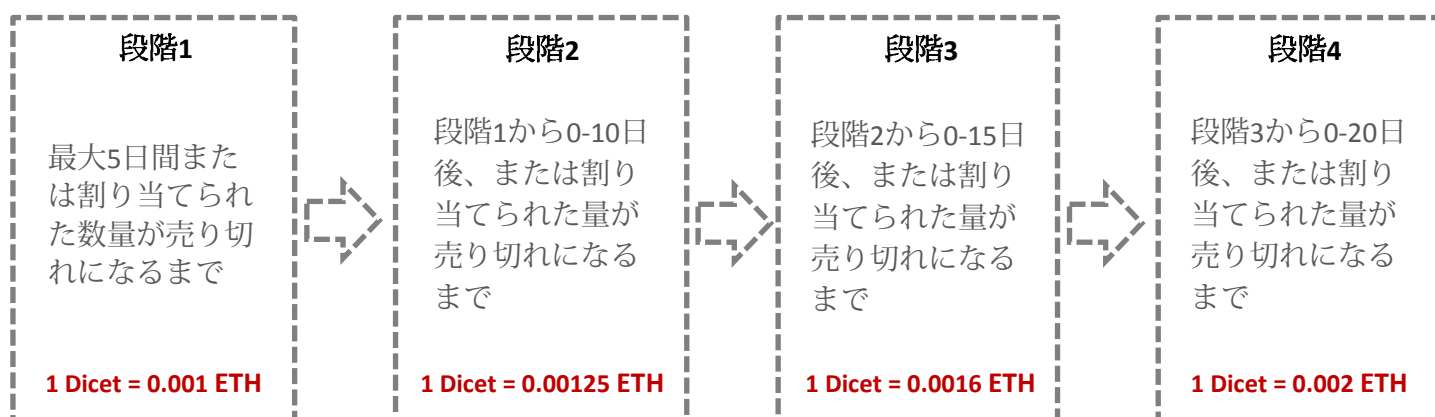
プレICOセール

5,000,000ディセツトは1トークンにつき**0.0005 ETH**の割引価格です。割引価格は数量が売り切れになるまで有効です。これに加えて、行われた**最初の100回の取引に対して、トークンあたりの価格は0.0003 ETH**でさらに割引かれます。Pre-ICO sale offers the opportunity to early adopters to acquire Dicet at the lowest cost.

4段階ICOのプロGRESSスワップレート

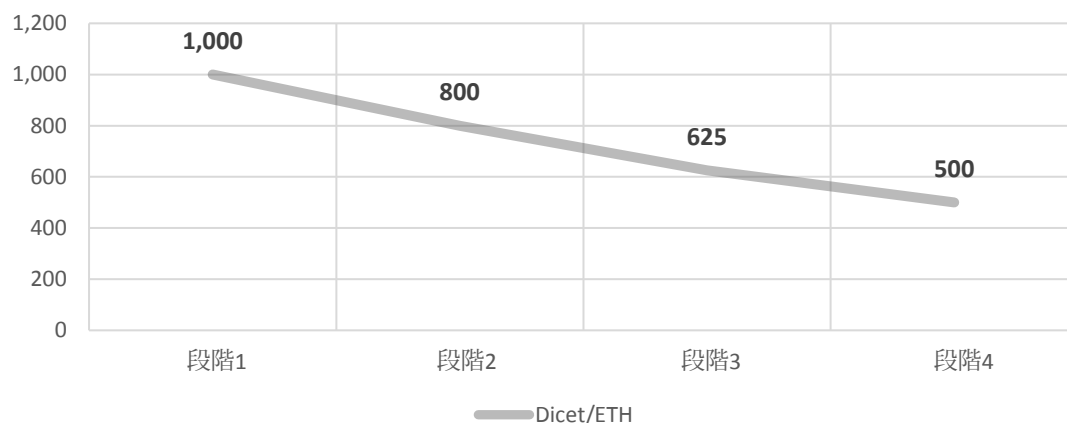
アンタイムのプレICO段階の完了後、ICOは最大4つの投資段階に投入されます。

割り当てられた55,000,000のDicetsのハードキャップ以下の通りです：





ICO段階に効果的なエクステンジレート



ICOのキャップ

ICOのソフトキャップは**3500 ETH**と定義されています。この推定は、500米ドル/ETHの現実的な仮定に基づいています。ソフトキャップは、マイニングおよびオペレーターノード用のソフトウェア製品の基本的な部分をさらに発展させることを含め、少なくとも1年間、ビジネスの基本的な運用レベルを保証します。ソフトキャップは、チームのフリー拡張や、低パワーASICマイニングICや高度にスケーラブルな企業オペレータソリューションなどの高度な技術の実装を可能にしません。

DICE Money ICOは、ETHで計算されたハードキャップを以下のように定義します：

$$Th = (5E6 * 0.0005) + (5E6 * 0.001) + (1.2E7 * 0.00125) + (1.8E7 * 0.0016) + (2E7 * 0.002) = 91300 ETH$$

ハードキャップは、DICE Money ICOのための絶対最大限の資金です。DICEとクラスタ経済モデルの利点に関する包括的な情報を提供することで、計画されたすべての活動を迅速かつ効果的に実行し、短期間で大幅な成長を達成し、積極的な高品質キャンペーンを実現します。私たちは、その後、最短時間内に並列大量採掘戦略と運用グローバルエコシステムを構築するために、地球上のいくつかの場所に手を差し伸べることができます。DICEカードやASICアーキテクチャのマイニング・サポートなどの予定された製品の開発が開始され、企業オペレータソリューションと中小企業向けDICE SaaSプラットフォームが開始されます。また、ハードキャップに達することで、スポンサーシップによるDICE Money 財団活動の実行が可能になり、小規模ビジネスをサポートする小規模クラウドマイニングクラスターの構築に役立ちます。



トークンのユーザビリティ

Dicetトークンは、ブロックチェーンのエク스チェンジでトレードできますが、後で徐々に減少するレートでネイティブDICEに変換されます：

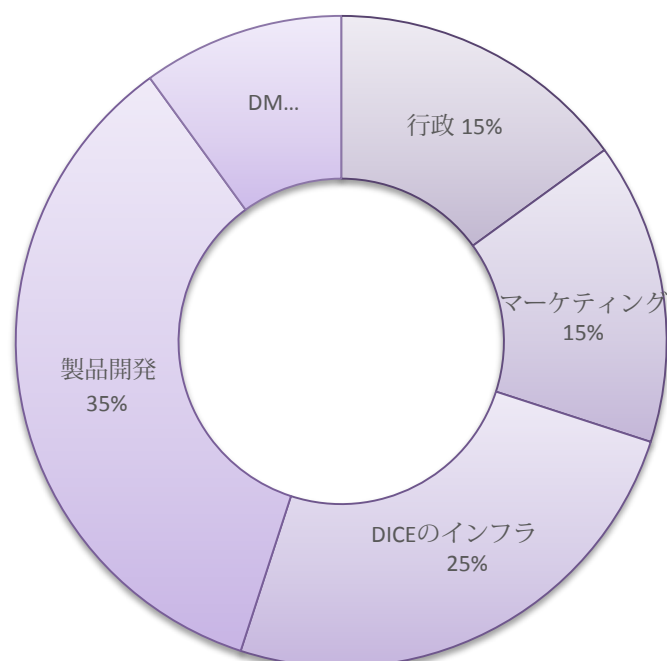
ICO終了後の期間	DICEあたりのDicets
0 – 12 週間	100
13 – 26 週間	25
27 – 39 週間	5
40 – 52 週間	1
53 – 65 週間	0.5
66 – 78 週間	0.1
79 週間以降	0.01

DICE Money ICO後の予算活用

DICE Moneyは、DICEエコシステムのための新製品とソリューションの研究開発に向けて、同社の予算の大部分を明確に「R&D」に集中しています。

アドレス変換とセキュリティを含む、DICEクラウドのインフラの拡張とサポートのために、別の重要な大予算が割り当てられています。私達は、銀行との将来の協力を検索する予定であり、互換性のあるカードとカードリーダーを通じたDICEの円滑な導入のために、主要な決済処理ブランドを確立しています。

DICE Moneyはまた、"DICE Money - 財団"の活動を支援することを約束します。そのため、基盤となるDICEのコンセプトとプロトコルは、広範な宣伝活動や教育活動と共にさらに改善することができます。





SWOT分析

以下のマトリックスは、主な強み、弱み、機会および脅威のSWOT分析です：

強み <ul style="list-style-type: none">• マネジメントの専門知識、創設チームの知識と経験• 最初の種類の「クラスターモデル」ソーシャル経済• リーンビジネス構造• 手数料無料取引は、より広いユーザー成長の点で明らかな競争上の優位性• マイニングと投資の組み合わせは、最新の暗号通貨の揮発性に幻滅するマイナーを引き出すのに役立ちます。• DICEの電子的および物理的通貨の両方の表現を容易にする能力• 複数の収入源と業種• 政治的/法的認知の高まりによる業界の信頼性の向上• 新興企業やビジネスが資金を調達して、強力なコミュニティと資本資産を同時に創出する新しい方法	弱み <ul style="list-style-type: none">• リリースと成長は、ICOの成功に依存しています• 小規模のコア開発チーム• より大規模で既に確立された競合他社に利用可能なマーケティング・オプションの欠如• マーケットに限られたレバレッジ（当社の現在の小規模規模を考慮）• ユーザーに追加の宣伝と教育が必要な全く新しい経済モデル
機会 <ul style="list-style-type: none">• 実用的な日常使用のためのショックフリー採用• 「実世界」のビジネスの未開拓の大マーケットであり、暗号通貨マーケットへの明確な参入はまだありません• セクターの比類なき成長• 南米、東欧などの新興地域では、より厳格なフィアット通貨換算管理が各国の政府によって実施されているため、貯蓄や富のための暗号通貨資産を採用する意欲が高まっています	脅威 <ul style="list-style-type: none">• 新しいプレーヤーがマーケットに参入する• より広い経済または消費者/企業感情における不安定性または悪化• 暗号通貨業界を対象とした英国およびその他のマーケットにおける規制• 後の競合他社や悪意のあるハッカーからの潜在的な攻撃• 安定性を確保するために十分なノードが参加する前に、初期段階のエコシステムにおける主要な技術的混乱



新規のオペレーター、マイナー、ユーザー、および一般的な意識を引き付けるための主要な推進要因は、以下でさらに詳しく説明されています：

ソーシャルメディア



顧客サービス

私たちのソーシャルメディアチャンネルを管理しているチームの代表者は、これらのチャンネルを介して来るユーザの問い合わせや苦情に対応できる権限と知識を備えています。ユーザーの問題に関するFacebookのコメントやTwitterへの迅速な対応は、特定の問題を迅速かつ痛みを伴わずに迅速に解決し、迅速かつ役立つカスタマーサービスとサポートの強力な公開面を引き出すことの二重の効果をもたらします。

保持

ソーシャルメディアを通じて現在のユーザーを引き付けることは、現在のビジネスを維持するのにも役立ちます。研究は、現在のものを保持するよりも新しいユーザーを獲得するのに4~8倍のコストがかかることを何度も示しています。

ウェブサイトトラフィック

DICEのウェブサイトへのリンクを直接作成することに重点が置かれます。有益なコンテンツ、サブページ、会社の画像へのリンクは、Twitter、Instagramに掲載され、広告チャネルを通じて宣伝され、他の退屈な管理会社のウェブサイトではなく、リソースとしての通貨とブランドを位置づけます。このトラフィックはリードを増やし、長期的に収益を上げます。

マーケティング

新製品の発売やポートフォリオの追加は、ソーシャルメディアの口座を通じて大きく公表されます。これは、コミュニティの興奮を助け、マーケットでのブランドの評判を向上させるのに役立ちます。

主要メンバー



Konstantin Dimitrov

マスターズレベルのコンピュータサイエンティスト、起業家とティンカーラー。ソフトウェア、エンジニアリング、製品マネジメント&ビジネス戦略に熟練。いくつかの高レベル企業のポジションとキャリアポートフォリオの2つの以前に設立された企業と起業家。特許および登録デザインの所有者。Avid DIYエンジニアリングとソフトウェアの愛好家として知られています。青空の概念設計、ビジネス戦略、および石炭面の視点からの経験をもたらします。



Anthony Johnson

以前はCredit Suisse First Boston、ING Barings、Spring、Datastream Intl、NatWestなど多数の金融機関で働いていました。Anthonyは、ほとんどすべての業界でビジネス開発、戦略、チーム管理、人事で幅広い経験を持っています。



Dilip Chandar

ソフトウェア開発およびネットワークセキュリティ業界で働く実績のある経験豊富な技術起業家。ブロックチェーン技術、製品開発、ネットワークキング、情報セキュリティに特化したDilipは、無数の技術者やネットワークキング企業と幅広い経験を築いてきました。2016年以来、Dilipはブロックチェーン・暗号通貨スペースにますます注目しており、そのスペースに2社を設立しました。



Mihail Maldzhanski

埋め込みシステムエンジニアリングの修士号を取得した経験豊富なソフトウェアエンジニア、医療物理学の学士号も取得しています。Mihailは様々な業界で働く実績があります。ハードウェア開発、グラフィカルユーザーインターフェイス (GUI)、C / C++、Java、およびJavascriptに熟練しています。PHP、HTML、CSS、NodeJSを含むウェブベースの開発のバックグラウンドに堪能です。



Konstantin Nikolaev

資格を持つ博士号およびMBAのプロフェッショナルで、金融サービスおよびIT業界で10年以上の経験を持ち、さまざまなリーダーシップを築いています。Konstantinは、以前はSberbank、VTB、Russian Standards Bankの上級職に就いていました。英国のIT企業のCOO、ハードウェアデータ暗号化業界のパイオニアでありリーダーです。



アドバイザー

アドバイザリーチームには、ビジネス開発、暗号通貨、ブロックチェーン、ICO、法的、銀行、金融、戦略、ソフトウェア、インフラ、メディアなどの知識を持つ、高度に経験豊富な起業家と志望の個人が含まれます。

DICEは圧倒的に優れた新しいアイデアであり、当社のアドバイザチームには、DICE Moneyのビジネス目標をうまく遂行するための専門知識を提供した著名人が含まれています。以下は 私達のアドバイザーの一部：



Prof. Moorad Choudhry

修士、Kent Business Schoolの大学で財務プログラムの講師。元Royal Bank of ScotlandのCorporate Banking部門、Europe Arab Bankの財務長、KBC Financial Productの財務長、JPMorgan ChaseのStructure Finance Service担当副社長、ABN Amro Hoare Govett株式会社。彼は、Chartered Institute for Securities and Investmentの仲間、London Institute of Banking and Financeの仲間、Global Association of Risk Professionalの仲間、Institute of Directorsの仲間です。彼はThe Principles of Banking (John Wiley & Sons 2012) の著者です。



Prof. Simon Choi

イングランドとウェールズの法律、および香港の法律で資格を持つ国際弁護士。北京大学、ロンドン大学、香港大学それぞれの法律学校を卒業。彼は、世界各地で10以上のICOプロジェクトを助言し、国際法に関する深い知識を提供するとともに、様々な管轄区域における新しいブロックチェーン規制のアドバイスやレビューを行います。Simonは、国際貿易、投資、金融、M&A分野で25年以上の経験を持ち、関連する政府の政策に最高レベルのコンプライアンスと遵守を保証します。



Amarpreet Singh

ICObenchのトップ10評価エキスパート。Global Blockchain Communityの有力な提唱者および貢献メンバー、Global Blockchain Foundationのシニアアドバイザー、世界の多くのブロックチェーンプロジェクトのAdvisory Board Memberです。技術・デジタル愛好家であり、長年の経験を持つ経験豊富な専門家であり、Tech業界の業務、コンサルティング、革新に携わります。背景には、Microsoft (APOC運用マネージャー)、世界銀行 (シニアインフラコンサルタント及び経済アドバイザー)、Airbusなどの第1層企業との共同作業、さまざまなテクノロジーフォーラムでのスタートアップや講演などが含まれます。B.E. (コンピュータサイエンス)、世界の3つの大学 (シンガポール国立大学のMBAを含む) から3つの修士号を取得しています。



Ismail Malik

ICO Crowd Magazine編集長 Blockchain Labの創設者。暗号業界における最も影響力のある名前の中で、ICObenchのトップ15評価エキスパートです。



Vladimir Nikitin

経済学の修士号（金融とクレジット）。民法、金融、インターネット技術の分野で10年以上の経験を有しています。小売、コンサルティング、レストラン、IT企業など、さまざまな分野の企業と協力をしています。2年以上にわたり暗号コミュニティの活発なメンバーであり、ブロックチェーン技術のアクティブなプロモーターです。Vladimirは、暗号コミュニティの広範な連絡先ネットワークを持っています（LinkedInの30,000以上）。15以上のICOプロジェクトのアドバイザーで、トップ10の評価を受けたICObenchのエキスパートです。



Nikolay Shkilev

起業家、数多くの成功したビジネスプロジェクトの創設者と共同創設者、ICOアドバイザー、ブロックチェーン、ICObenchエキスパート。Nikolayは大規模プロジェクトで20年の経験を持ち、IT技術分野で多くの賞とタイトルを持っています。彼の賞の一部には、「Self-Made Russia」賞、「Tech Guru」、「Super TOP」賞などがあります。成功した起業家のためのプライベートクラブである「Private Business Club」の創設者及びCEO。クレムリンで「Enterprise of The Year」賞を受賞。Top10でICObench Expertとして評価されています。



Rumen Slavchov

現在、暗号化製品やスタートアップにブロックチェーンを組み込むのを助けるマーケティング会社のアドバイザー、コンサルタント、セールスマネージャーです。

Rumenは、トレーディングからマーケティング・アドバイザを通じて幅広いスキルを身につけており、クラウドセールへの道筋や、トークン化されたシステムの創出に向けてスタートアップ企業と協力しています。彼が以前関わった成功したICOプロジェクトにはBetterBetting、PlusCoin、Rpayなどがあります。現在、ICObenchのトップ15評価エキスパートです。



Sonja Prstec

ビジネス法の12年の経験を持つ法的なエキスパートです。Liberlandプロジェクトの正式代表。Bitnation Pangeaのアドバイザーおよびコンサルタント。暗号通貨、ブロックチェーン、コミュニティ、そしてAIシステムの愛好家です。



Mike Shokin

Bitcoinとブロックチェーンのデリバティブに晒されたCorporate Financialのアナリスト。現在、負債証券の「トークン化」に関する集中的な調査を実施しています。彼の以前の経験は、ING Baringsの調査アナリストとして働き、NYUで教えることなどがあります。マイクはニューヨークのBaruch CollegeとロンドンのSOASから財務の学位を取得しており、Chartered Financial Analystです。



Dr. Jonathan Galea

Bitmaltaの社長および共同創設者。Mintcoin、Blackcoin、Myriadcoinの3つの初期のaltcoinsを構築するのに手伝いました。TokenKey Ltd.のコンサルタント法務責任者、ICOプロジェクトのためのプレミアのワンストップショップ。多くのブロックチェーンと暗号通貨会議で有名な基調講演者。



Davorin Bebek

経験豊富なキャンペーンビルダー。クロアチアのOsijek大学で法学修士号を取得。さまざまな業界の多くの企業のソーシャルメディアマネージャーおよびコンサルタントとして積極的に関与しています。暗号通貨の投資家。



Erickvand Tampilang

インドネシアのICOアドバイザー、現在6つのスタートアッププロジェクトに携わっています。コミュニティの育成と成功したICOの支援を経験しました。Erickvandは、ロシア、中国、シンガポール、ウクライナ、インドネシアなどいくつかの国々に投資家ネットワークを有します。



Amin Saleem

DTIの受賞歴のあるビジネスを設立、インキュベート、育成した後、受注実績が230百万ポンドを超え、ユニークユーザー数が100万人を突破し、業界での消費者チャンピオンとしての地位を確立しました。創造的でデジタル的に精通したインターネット起業家であり、オンラインマーケティング、セール、管理において熟達したプロフェッショナルです。夢のある戦略的思考者、また販売促進の専門家で、急速に変化する環境で複雑な高価値取引を交渉して終了することが実証されています。



Divyashish Jindal

Turinglabs.ioのCBO及び共同創設者。WiseStep、AppyTab、TestRocketの共同創設者です。ブロックチェーンやICOスペースのさまざまな組織のアドバイザー。彼らの成功したICOとビジネスのリリースで様々なブロックチェーンスタートアップを支援しました。

開発チーム

DICE Moneyは、当社のDICEインフラクラウドの内部Alphaバージョンと組み込みオペレーターおよびマイニングソリューションを継続的に開発し、テストしています。現在、ソフィア（ブルガリア）とチェンナイ（インド）で開発が進められています。私たちは本部でロンドン（英国）に拠点を置く開発チームをすぐに拡張する予定です。

チームには、オペレーティングシステム、低レベルおよび高レベルのプログラミング言語、Web、データベース、セキュリティなどのスキルを持つ明るく熟練した開発者が含まれています。

ロケーション

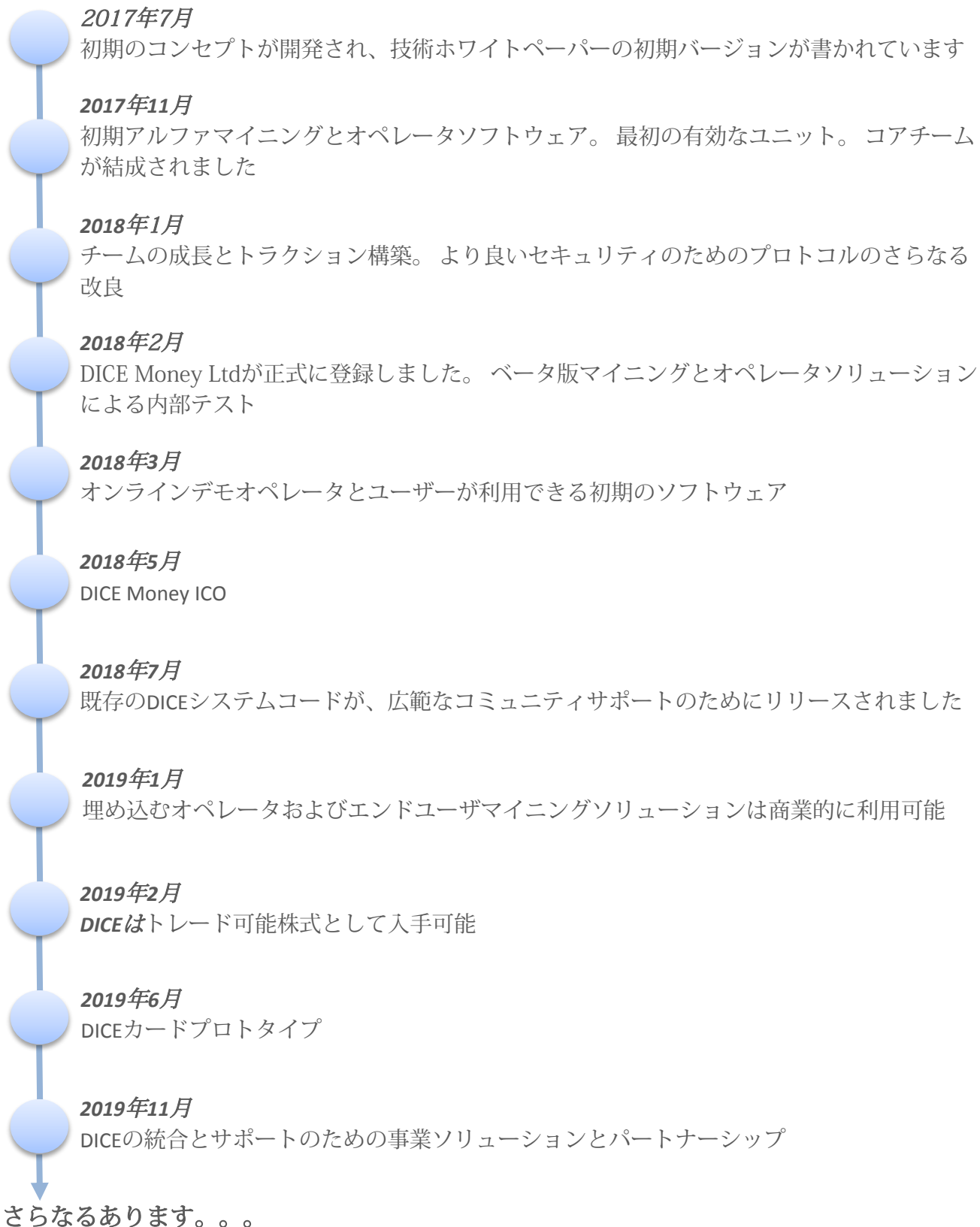
DICE Moneyは、ロンドン中心部に本社が位置しています、英国の登録ビジネスです。

チームとアソシエートは世界中の多くの場所にいます。





進歩およびロードマップ





リファレンス

1. https://en.wikipedia.org/wiki/Public-key_cryptography
2. https://en.wikipedia.org/wiki/Swatch_Internet_Time
3. <https://en.wikipedia.org/wiki/SHA-3>
4. <https://dx.doi.org/10.6028/NIST.FIPS.202>
5. <https://csrc.nist.gov/projects/hash-functions/sha-3-project/sha-3-standardization>
6. https://en.wikipedia.org/wiki/Binary_prefix

公式ウェブサイト: <https://dice.money>

Telegram: <https://t.me/DICEMoney>

LinkedIn: <https://www.linkedin.com/company/dice-money>

Github: <https://github.com/orgs/DICE-Money>

Facebook: <https://www.facebook.com/DICESup>

Instagram: [@DICESup](https://www.instagram.com/DICESup)

Twitter: [@DICESup](https://twitter.com/DICESup)

Bitcointalk (ANNスレッド): <https://bitcointalk.org/index.php?topic=3145335>

Bitcointalk (エアドロップスレッド): <https://bitcointalk.org/index.php?topic=3196108.0>

ありがとう





免責事項

トークンの取得および使用は、本質的には投機的であり、すべての価値投資トークンの損失の可能性を含むが、それに限定されない、重要な財務上のリスクを瞬時に遂行します。購入する前に、潜在的なリスクを慎重に検討し、必要に応じて弁護士、会計士、税務専門家、またはその他のアドバイザーに相談して、かかるリスクを評価してください。オーバーコミットしないでください。私達は、可能な利益または利益の現金またはその他の形態のいかなる保証も保証もしません。潜在的にすべてのあなたの貢献を失う可能性があります。私達は、いかなる形でも、私達のプロジェクトの適用の成功または完全な実行を保証するものではありません。

トークンは、アプリケーションに関連付けられたユーティリティトークンです。それらは、株式、資産、債券、有価証券、集団投資スキーム、デリバティブまたはその他の金融商品として使用されるものではなく、またそれらに使用されるものでもありません。

あなたは、トークンの購入が、利益、配当を得ること、またはあなたの貢献の実体を維持することを意味するものではないことを理解し、同意します。トークンの購入は、このホワイトペーパーに記載されているようにビジョンを実行するという観点から、私達がプロジェクトのアプリを開発できるようにすることを目的としています。

トークンが証券ではなく、決して私達の会社の株主ではないことをあなたは理解し、同意します。また、私達のプロジェクトまたは当社の関連会社または子会社の適用を含む、会社の株式保有または管理に関連する権利をお客様に与えるものでもありません。

あなたは、トークンに関してあなたに向かって借金を負わないことを理解し、同意します。私達はあなたが購入したトークンを買戻したり、何らかの方法で払い戻したり、あなたが購入したトークンに関連して、あるいはそれと引き換えに何らかの利点や割引を保証する義務を負いません。

あなたは、トークンを購入する際に、法律、ビジネス、税金、規制、会計および財務に関するアドバイスをあなたのために必要とする管轄区域で求めることについて、専属責任を負います。このホワイトペーパーの内容は、法的、ビジネス、税務、会計、投資またはその他のアドバイスと解釈すべきではありません。

あなたは、トークンセールが集合的な投資スキームではなく、または派生商品の販売ではないことを同意します。あなたは、トークンセールが規制当局の監督下で行われていないことを理解し、同意します。これらの用語は、債券、有価証券またはその他の投資商品の発行に関する目論見書を表すものではありません。

お客様は、このホワイトペーパーまたはトークンのいずれも、いずれの管轄の証券法にも登録されていない、または登録されていない、また証券やその他の規制当局によって承認されず、推薦されず、不承認となったり、このホワイトペーパーとトークンの正確性を確認したり、妥当性を判断したりしていないことを認め、同意するものとします。